

研究発表ポスター をつくらう

自分たちの
研究を

正確に
わかりやすく
魅力的に
伝える

情報
・
成果



デザ
イン

良いポスターができると・・・

- ① 自分自身の頭の中が整理されます。
- ② 人に興味をもってもらうことができます。
- ③ グループ全体が発展します。

情報
・
成果

を正確に わかりやすく 伝える

研究のストーリーを考え、レイアウトシートを作成しましょう

下の書き方を参考に、研究ポスターレイアウトシートを作成することで、自分たちの研究をまとめます。小論文を書くのと同様、研究の発表でも「起承転結」のあるストーリーを意識し、「序論」「研究手法」「結果と考察」「結論」に書く内容を考えます。研究手法と結果・考察の組み合わせは、自分が研究を行った数です。1つでもかまいません。それぞれの枠に書くことが決まったら、「序論と結論」、「研究手法と結果・考察」、「結果・考察と結論」が、それぞれきちんと対応しているかを確認しましょう。それが、論理的に考えるということです。

人に伝えるためには、研究のタイトルも大切です。研究のおおまかな内容がわかり、何か面白そうだと思うタイトルを考えましょう。

三田祥雲館高校 研究ポスターレイアウトシート

タイトル～サブタイトルをつけてもよい～

- ・研究のおおまかな内容がわかる
 - × プラナリアの外来種について
 - プラナリアの外来種が生態系に与える影響
- ・何か面白そうだと思う
 - 現代によみがえるカラクリ人形～お茶運び人形の改良～
 - インスタグラムで変わる成績
 - みそ汁でむくみ解消
 - 星形ナンプレの最少ヒント個数

序論

「背景」「意義（問題点）」「目的（リサーチクエスチョン）」「仮説（リサーチクエスチョンに対する予測）」について、簡潔にまとめる。背景について、専門知識などが必要な場合は、「基礎」の項目を分けてもよい。

（基礎）

論文を理解するうえで必要な専門知識や法則・技法、先行研究について説明する。序論に組み込める程度であれば、この項目は無くてもよい。

研究手法（実験、調査）1

研究手法（実験、調査）2

研究手法（実験、調査）3

結果・考察1

得られた研究結果とそれをもとにした考察を簡潔に示す。結果は、グラフや表・図などを利用してわかりやすくまとめる。

結果・考察2

結果・考察3

結論

結論では、結果・考察を踏まえたうえでリサーチクエスチョンの答えや明らかになったことを述べる。研究において、序論と結論が対応していることが大切である。また、結果・考察で書いたことから論理の飛躍が無いように気を付ける。スペースに余裕があれば、今後の課題や展望を加える。

引用文献または参考文献

ポスター中に引用した文献は必ず書く。参考文献は、重要なものを2つ程度。





を工夫して わかりやすく 魅力的に 伝える

デザインのルールを学んで、良いポスターを作しましょう

【良いポスターのためのデザインのルール】

その1 書体（フォント） 個性的な書体は避けて読みやすさを重視する

- ① 見せる文章（タイトル・小見出しなど） ポスター ⇒ ゴシック体が基本
- ② 読ませる文章（文字数が多い文章・書類など） 論文 ⇒ 明朝体が基本

その2 文章の配置と箇条書き 行頭（小見出しも）左揃えを基本とする

- ① ちょうどよい行間にする。狭すぎず広すぎない。さらに、行間より少し広めの段落間隔をとることで、項目ごとのまとまりがわかり、理解しやすくなる。
- ② 行長を長くしすぎない。⇒ 段組みを利用する。
- ③ 小見出しなどは、文字の大きさに強弱をつける。

文字サイズ：大きければよい？
読みやすいレイアウトは存在する！

- 行間・字間・書体・改行に注意。
- 文字のサイズや太さに強弱をはっきりつける。

答えはひとつではない！

- 状況によって最適なレイアウトは異なる。
- センスやスタンスも人により様々である。

ルールが分かれば誰でも改善！

- 個性とルールは決して相容れないものではない。

文字サイズ：大きければよい？
読みやすいレイアウトは存在する！

- 行間・字間・書体・改行に注意を払う。
- 文字のサイズや太さに強弱をはっきりつける。

答えはひとつではない！

- 状況によって最適なレイアウトは異なる。
- センスやスタンスも人により様々である。

ルールが分かれば誰でも改善！

- 個性とルールは決して相容れないものではない。

✕ 強弱がない
○ 強弱がある
段落間隔もある

その3 写真や表・グラフ 写真やグラフは加工して見やすくする

- ① 写真 不要な部分を「トリミング」で取り除き、見せたいものを強調する。サイズを変えるときは、必ず「縦横比」を固定すること。
- ② 表・グラフ エクセルで表示されるグラフはそのまま使わない。
- ③ 複数の写真やグラフを使うときは、その種類ごとに大きさをそろえる。
- ④ キャプション（簡単な説明）は、図（写真も含む）の場合は下、表の場合は上につける。
- ⑤ 写真を貼るときは、「図の圧縮」を選択して、解像度を下げる。（印刷用程度で良い。）

◎写真・表・グラフの修正の例

	初期設定のまま	修正案																														
写真																																
表	<table border="1"> <thead> <tr><th>品番</th><th>商品名</th><th>個数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>NP3305</td><td>ピンセット</td><td>100</td></tr> <tr><td>NK0005</td><td>消しゴム</td><td>25</td></tr> <tr><td>NB0374</td><td>ボールペン</td><td>25</td></tr> <tr><td>NK7308</td><td>ノート (A4)</td><td>25</td></tr> </tbody> </table>	品番	商品名	個数	NP3305	ピンセット	100	NK0005	消しゴム	25	NB0374	ボールペン	25	NK7308	ノート (A4)	25	<table border="1"> <thead> <tr><th>品番</th><th>商品名</th><th>個数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>NP3305</td><td>ピンセット</td><td>100</td></tr> <tr><td>NK0005</td><td>消しゴム</td><td>25</td></tr> <tr><td>NB0374</td><td>ボールペン</td><td>25</td></tr> <tr><td>NK7308</td><td>ノート (A4)</td><td>25</td></tr> </tbody> </table>	品番	商品名	個数	NP3305	ピンセット	100	NK0005	消しゴム	25	NB0374	ボールペン	25	NK7308	ノート (A4)	25
品番	商品名	個数																														
NP3305	ピンセット	100																														
NK0005	消しゴム	25																														
NB0374	ボールペン	25																														
NK7308	ノート (A4)	25																														
品番	商品名	個数																														
NP3305	ピンセット	100																														
NK0005	消しゴム	25																														
NB0374	ボールペン	25																														
NK7308	ノート (A4)	25																														

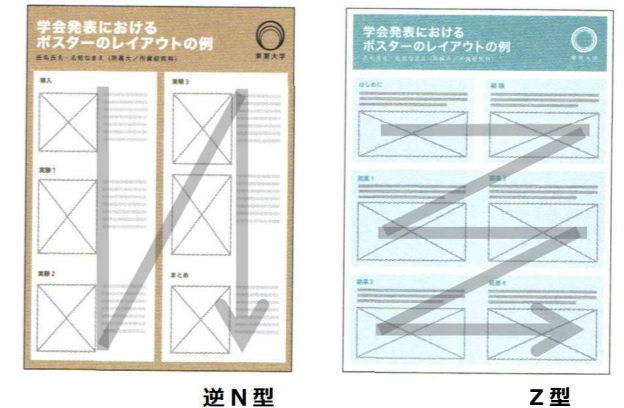


その4 配色の基本 色の使い過ぎに注意！合計4色を基本にする

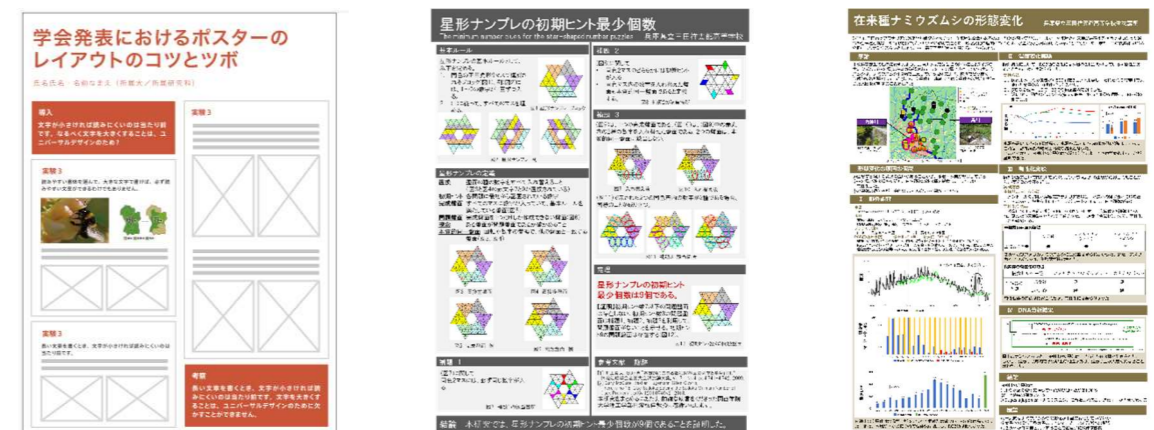
- ① 背景色：ふつうは白、スライドやポスターでは変えることが可能
文字の基本色：黒または灰色
メインの色：全体を通じたイメージカラー。タイトルや小見出しの色として使う。
強調の色：重要度の高い単語、文章に用いる。目立つ色を用いる。メインの色の補色でもよい。
- ② 彩度の高すぎる標準色は使わず、少し抑えた落ち着いた色を使うのがベター。

その5 レイアウトの基本 情報の構造を明確にし、視線の流れを意識する

- ① 読む順番を迷わない配置にする。人の視線の流れは、逆NかZの方向。
- ② 項目ごとにグループ化する。（序論 方法 など）
- ③ それぞれの囲みごとに、余白を十分にとる。
- ④ 文字やオブジェクトの配置を、左揃えを基本にして揃える。ガイド線を利用するとよい。
- ⑤ 文字の大きさ、色などを利用し、強弱をつける。
- ⑥ 項目ごとの従属関係を明確にする。「大見出し」「小見出し」など、それぞれの大きさや色を統一する。「見出し」の横には文章を書かない、など。
- ⑦ 文字や図形、イラスト、写真など、イメージに合う効果的なアイキャッチャーを配置すると、より魅力的になり人の目をひくことができる。



【実践】 研究発表ポスターのレイアウトの例



【引用文献】 伝わるデザインの基本 高橋佑磨・片山なつ著 技術評論社

<http://tsutawarudesign.com/index.html> 研究発表のユニバーサルデザイン